

あいち商店街活性化プラン 2016-2020 の概要

1. あいち商店街活性化プラン 2016-2020 とは

本県の産業労働施策の基本方針を示す「あいち産業労働ビジョン 2016-2020」の個別計画として、「持続可能な活力ある商店街」の創出を目指し、商店街関係者に対して、県の商店街振興の基本的な考え方や具体的な施策などを示すもの。計画期間は、2016年度（平成28年度）から2020年度（平成32年度）までの5年間。

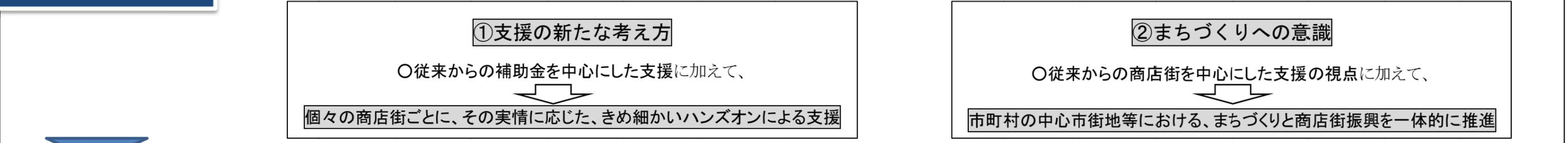
2. 商店街を取り巻く状況



3. 目標



4. 基本的な考え方



5. 重視すべき支援の視点

「視点1」 商機能の強化	「視点2」 「地域コミュニティの担い手」としての機能強化	「視点3」 多様な主体との連携の促進	「視点4」 担い手の育成と外部人材の活用の促進
○商店街が抱えている主な課題である商機能の強化を図るため、引き続き、商店街の取組を後押し。	○地域住民からの期待に応えるため、引き続き、地域コミュニティ機能の充実に向けた商店街の取組を後押し。	○商店街活動の深刻な担い手不足に対応するため、多様な主体との連携による取組を後押し。	○商店街組織の基盤強化を図るため、担い手の育成や外部人材の活用を後押し。

6. 4つの施策の柱

<p>柱1 社会環境の変化に対応した商機能の強化への支援</p> <p>[具体的な取組例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆生鮮三品を中心とした「マルシェや定期市等」の開催 ◆空き店舗・空きビルなどを活用した「集客拠点」の整備 ◆支援機関による経営支援 等 	<p>柱2 「地域コミュニティの担い手」としての取組の充実への支援</p> <p>[具体的な取組例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆空き店舗を活用した「高齢者向け交流サロンや子育て支援施設」の運営 ◆「宅配サービスや移動販売、御用聞きサービス」の実施 等
<p>柱3 地域・商店街を応援する多様な主体と連携した取組への支援</p> <p>[具体的な取組例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆大学、地域住民、NPO、まちづくり会社等との連携による協働事業の実施 ◆「あいち商店街利用促進会議(仮称)」の設立、施策提言等の実施 ◆大規模小売店舗との共生 等 	<p>柱4 商店街の担い手育成と外部人材の積極活用への取組への支援</p> <p>[具体的な取組例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆個店の後継者を養成する「商い塾等」の開催 ◆空き店舗を活用した「チャレンジショップ」の運営 ◆商店街マネージャーや外部専門家による活性化支援 等